

# 動脈硬化は子どもの頃から始まる？ 親子でできる予防の第1歩 ～小児期からの糖尿病予防を中心に～

小中学校での小児生活習慣病予防健診の結果を見ると、大北地区全体では血糖値がやや高め（HbA1c 5.6%以上）の児童・生徒が、小学校5年生、中学校2年生ともに3割以上となっており、高血糖が課題となっています。なぜ小児期から高血糖になる子どもがいるのか、何に気を付ければ予防できるか等ご講演いただきます。  
ぜひ、皆様のご来場をお待ちしております。

あかし

ともゆき

講師 **赤司 朋之 先生**

**嶋田病院（福岡県小郡市）内科部長**

<略歴>

平成3年：九州大学医学部卒業、第一内科に入局。

平成9年：国家公務員共済組合連合会 浜の町病院に勤務。

平成15年：ハーバード大学ジョスリン糖尿病センターに留学。

平成18年4月：社会医療法人シマダ嶋田病院内科部長に就任。現在に至る。

<資格>

日本糖尿病学会専門医・指導医 日本内科学会認定医



日時 令和8年 **11月28日**（土）

**13:30～15:00（開場13:00）**

会場 **池田町交流センター かえで**

所在地：池田町大字池田3336番地1

大北地域の皆様、  
どなたでもご参加いただけます。



主催：北アルプス連携自立圏（大町市・池田町・松川村・白馬村・小谷村）

お問い合わせ：池田町役場健康福祉課 0261-61-5000

大町市中央保健センター 電話：0261-23-4400 白馬村役場健康福祉課 0261-85-0713

松川村役場福祉課 0261-62-3290 小谷村役場住民福祉課 0261-82-2570